

平成29年度事業計画書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

基本方針

公益財団法人として、京都府下の中小企業勤労者の福利厚生の充実と中小企業の振興・発展及び地域社会の活性化を図ることが当センター（K P C）の使命であり、基本方針です。

お蔭様で本年はK P C創立50周年にあたります。今一度その果たすべき役割・意義を考え現下の事業展開を再点検し、会員をはじめ多くの皆様のニーズに則した事業の企画・実施を行ってまいります。50周年を節目としてK P Cが地域の中でその存在価値を更に高める一年とすべく活動いたします。

重 点 施 策

1. 50周年記念事業の取組について

テーマ

歴史を振り返り未来に向けての変革の年とする

- ・双方向のコミュニケーションを通じて、ややもすれば一方通行であった事業展開は会員ニーズを第一に考え、あらゆるチャンネルを通じてその把握に努め可能な限り即応することで満足度向上を目指します。

期 間

年間を通じ記念事業を実施します

- ・企業主、会員等に50周年をアピールし、K P Cの存在価値を意識して頂き活性化を目指します。

目 標

サービス向上の基礎となる会員数の更なる増加と会員満足度の向上を目標とします。

主な具体的活動

- ・会員増強のため紹介活動（金融機関、K P C役員、会員企業等に対して依頼）を積極的に推進します。
- ・満足度向上のため会報誌等でご案内するアンケート付各種キャンペーンの参加者への特典として懸賞等を付与し、K P C事業に対する関心度向上と会員ニーズの把握を行う。
会員ニーズの把握を行った後、課題を解決し今後活かすP D C Aサイクルを構築します。
- ・また厚生事業等のサービスを利用しないことが原因での退会を減少させるため、会員企業のK P C実務担当者と事務局との繋がりを強化します。アンケート等によりK P C実務担当者の把握を行い円滑なコミュニケーション等を通じてK P C事業の周知とその協力を得て利用頻度の向上を目指します。

50周年記念の主なイベント

- ・ 7月22日に会員向けゴルフ大会を宮津カントリークラブで実施します。
- ・ 8月5日にユニバーサル・スター・パーティと称して会員向け50周年記念イベントをユニバーサル・スタジオ・ジャパンで実施します。
- ・ 50周年記念式典について（主に企業主対象）
11月22日の優良従業員表彰式にあわせて50周年記念式典を実施します。

2. 会員拡大と退会防止の取組について

英国のブレクジット、合衆国のトランプ大統領の誕生とグローバルから保護主義への回帰が想起される状況下、政治経済環境は不安定化を増していると言えます。またアベノミクスによるデフレ脱却もいまだ道半ばといったところであります。

しかしながら現下の雇用状況の改善から、トランプ・ウォリズが読めないながらも経営者の従業員に対する待遇面や福利厚生面の充実に関する改善意欲は今まで以上に生じてきております。

今年度も昨年と同様その環境変化を捉まえ、50周年の節目の年度として着実な会員数の増加が図れる一年とすべく以下の施策を実施します。

(1) 会員拡大

その他の具体策

- ①帝国データバンクより入手している企業情報（約3,400社）や京都ジョブナビ掲載企業情報等を活用して獲得活動を実施します。

具体的には、営業担当者が企業情報を分析・抽出・訪問し、勧誘活動を実施しますが、今までと同様にその取引金融機関に可能な範囲で紹介を得るなどして精度の高い獲得活動を実施します。

- ②業務提携しているリソルライフサポート（ライフサポート倶楽部）の3万件に及ぶサービス内容を更に習得し販促手段の重要なツールとして活用します。

- ③ホームページを顧客目線で定期的に見直し、ネット利用者の増加を目指します。またホームページへの新規でのアクセス数を増やすため、京都ジョブナビ掲載企業（会員企業）に自社の福利厚生事業の一つとしてK P Cの利用（リンクを貼る）を記載して頂くよう依頼します。

(2) 退会防止

その他の具体策

- ①会員数40名以上の事業所103先（会員数7,877名、全体の36%）に対して担当を決め、定期的な訪問と電話セールスで代表者、役員、実務担当者等との意思疎通を図ります。

そのような関係性の中で当センターに対する意見・要望を聞き取り、可能な限り反映することで会員満足度向上と大口退会防止に繋がります。

- ②いやしなびK P C（会報誌）掲載の地域でがんばる企業紹介の取材にあたり局長と企画担当が会社訪問し、代表者、役員、広報担当者等と親しく面談の機会を持つことで企業先との繋がりを深める活動を引き続き行います。

K P Cに対する理解を深めて頂く良い機会でありその効果は表れています。

- ③昨年に引き続き利用しないことが理由の退会申出先に対しては、営業担当者が素早く該当先とコンタクトを取り、会員である事のメリット退会することのデメリット、その他各種の厚生事業等の利用方法を丁寧に説明して退会防止を図ります。

3. 厚生事業の充実について

今期は、創立50周年の節目の年度にあたることから、会員の方々の印象に残るような事業を行います。

(1) 自己啓発、余暇活用、生活安定事業等の充実

- ①ビジネスにつながる知識の習得を目的とした事業を行います。
- ②会員に魅力ある余暇活動に役立つチケットの補助を実施します。
- ③魅力あるイベントの企画を立案し開催いたします。
- ④会員ニーズの掘り起こしのためアンケート調査を実施いたします。
- ⑤ライフサポート倶楽部を継続するとともに、ジョルダン（グルメ情報事業者）と提携し積極活用いたします。
- ⑥京都府北部会員の方々も参加しやすい事業を実施いたします。

(2) 健康維持増進事業の強化

- ①健康診断の補助事業を実施し、また高血圧や肥満等・肩こりや腰痛予防など健康づくりに貢献する事業を検討します。
- ②職場の結束力をサポートする各種スポーツ大会を例年通り実施します。また、今年度についても近畿ブロック所属のサービスセンター全体でのボウリング大会を実施します。

(3) 情報提供事業の充実

事業所に配布する情報誌「いやしなびKPC」・KPCのホームページ「いやしうえぶKPC」により、各種の情報提供を行うとともに会員からのご意見を汲み取る懸賞企画を実施します。また提供いただいたご意見及びコメントは匿名のうえ一部は掲載することで双方向型に転換します。キャンペーン等の魅力付けで会員の満足度を高め利用会員の増加を目指します。

4. 国（京都市経由）の受託事業について

26年～27年度にも実施した国の受託事業を50周年である今年度も実施いたします。

事業内容は「観光関連産業安定雇用促進事業」であり産業政策と一体となった安定的な雇用機会を創出することで、地域の雇用の安定、能力開発を推進し、地域における生産性向上や経済基盤の強化を目指すものです。

5. 新経済センターへの移転について

31年度にも完成を目指し近々入居者の選定も実施される「新経済センター」へK P Cも入居し、京都経済の活性化に寄与する方針であります。

「新経済センター」は京都の経済団体等が集結し、「交流と融合」を通じて新たな時代に相応しい中小企業の支援拠点と位置付けられています。

事業内容

【公益目的事業】

本年度は当財団創立50周年にあたることもあり、今までの事業内容を改めて立ち返りつつ、未来に向けて継続可能な双方向コミュニケーション型に転換していきます。会員の趣向の変化を細やかに汲み取り、会員同士のコミュニケーションの基盤となるような事業を展開いたします。

＜50周年事業として実施予定＞

4月	ソフトボール大会 会員美味交流会	KPCスポーツセンター 阿久根
7月	会員ゴルフコンペ	7月22日(土)
8月	ユニバーサル・スター・パーティ	8月5日(土)
9月	会員美味交流会	会場時期未定
10月	フットサル大会	10月15日(日)
	みんなでハイキング	10月29日(日)
11月	50周年記念式典 優良従業員定例表彰式	11月22日(水)
3月	会員美味交流会	会場時期未定
毎月	＜懸賞＞答えて当てよういいとこクイズ	各月10日締切り

1. 自己啓発事業

ビジネスに役立つ学習意欲に応える事業や、趣味を他の会員と共有できるサークル事業、また芸術の教養を身に着けることを目的とした事業を行います

2. 余暇活用事業

会員及びその家族の余暇活動の充実を目的とした事業です。話題の映画を鑑賞できるチケット、国内外の芸術を鑑賞する展覧会、様々なタイプのアミューズメント施設のチケット等を補助いたします。また余暇の過ごし方は十人十色といえるので、アンケートを含んだ懸賞企画を行い、会員ニーズに沿えるよう調整を行います。引き続き当センターに加入していないと体験いただけないようなイベントを開催し、加入の満足度を高めます。

3. 生活安定事業

会員の日常生活を支援することを目的にした事業です。福利厚生メニュー「ライフサポート倶楽部」を継続することで、ご家族を含めたりゾートでの利用や会員ご本人の出張などビジネスでのご利用を支援いたします。また、毎日の食事を優待料金でご利用いただける「ジョルダンパスポート」を積極活用して参ります。当センター加入のスケールメリットを活かし、物品のあつ旋やKPC会員証提示による会員割引価格でご利用いただける提携先の増加に努めます。

4. 健康維持増進事業

会員及びご家族の健康維持増進に寄与する事業を行います。

その内容として

(1) 定期健康診断及び生活習慣病予防健診の助成

事業所が安全衛生法で定められている定期健康診断を実施するにあたりその費用を助成いたします。会員には生活習慣病予防健診や人間ドックのご利用にも助成を行います。

(2) スポーツクラブの安価利用

会員及びその家族の健康維持増進と活力向上を目的とし、各スポーツクラブとの提携を行います。

(3) サークル活動

近隣のハイキングコースを歩く例会を実施いたします。また新しいサークル活動として、会員交流を兼ねて地元の有名飲食店にて美食サークルを始めます。

(4) 各種スポーツ大会の実施

会員事業所対抗のソフトボールやボウリング大会、フットサル大会を実施いたします。また会員が参加できるゴルフコンペを実施いたします。

(5) 交流会の実施

年間を通じて、スポーツ大会に出場していただいた方を中心とした交流会を実施いたします。

5. 顕彰事業

中小企業の振興発展（人材確保と定着率促進向上）を目的に、会員企業の15年・20年・25年以上の永年勤続者を対象に、表彰及び情報交換会を実施します。

永年勤続助成金は5年（5,000円）・10年（10,000円）・15年（15,000円）・20年（20,000円）であります。

6. 勤労者助成事業

(1) 慶慶弔給付助成金

大手企業で実施されている福利厚生事業の内、以下の①～⑤は中小企業においても求められる最低限の事業であります。よって大手企業との格差是正の一環として、生活基盤の一助のための助成事業を実施します。

① 結婚祝助成金（加入年数に応じ） 10,000円～30,000円

② 出産祝助成金（子供の数に応じ） 5,000円～10,000円

③ 入学祝助成金 5,000円

④ 傷病見舞助成金 10,000円

⑤ 死亡弔慰金（被登録者・親族別） 5,000円～30,000円

(2) 新入社員研修補助金

景気回復傾向に合わせ雇用情勢も改善傾向にあることから、新入社員研修に関わる費用補助を実施します。但し、新規会員登録者に行われる研修を対象とします。

- ① 会場費用：使用料金の20%/1日最大5,000円（1企業年間3回まで）
- ② 宿泊費用：2,000円/1人1日（年間3日まで・自社内での研修も対象）
- ③ 社外研修参加費用補助：1,000円/1人1日（年間3日まで）

7. 各種保険助成事業

会員が安心して日々の生活を送ることを目的に、不測の事態に備えます。

火災・自動車事故等の各種共済保険、まさかの病気やけがに備える医療・がん保険等の受付窓口となり(1)～(6)について掛金の一部の助成を行います。

- (1) 自動車事故費用共済（掛金の15%を助成）
- (2) 交通事故傷害共済（初年度のみ掛金の20%を助成）
- (3) 火災共済（掛金の10%を助成）
- (4) 傷害総合保障（初年度のみ掛金の20%を助成）
- (5) 積立年金（掛金の1%を助成）
- (6) がん・医療保険（初年度のみ掛金の5%を助成）

8. 情報提供事業

充実した福利厚生は、常に最新の情報を提供することが重要であると考え、会報誌「いやしなびKPC」を毎月発行いたします。また、利用定着と促進を図るため事業の一覧や利用方法を掲載した「ガイドブック」を年度初めに発行し会員に配布いたします。KPCのホームページでは、最新情報だけでなく会報誌のバックナンバーや事業の結果報告など掲載いたします。会員からのご意見など投稿していただくなど双方向型のサイト作りを目指します。

9. 施設貸与事業

運動施設（グラウンド）として軟式野球場2面、テニスコート2面があります。

【収益目的事業】

1. 施設貸与事業

運動施設に関して公益目的のために貸与する事業以外、公益目的に当てはまらない用途については収益事業として区分しています。

2. 不動産賃貸事業

旧KPC会館の跡地を駐車場用地として一括賃貸しています。

【その他事業】 給付事業

一般的に大手企業で実施している以外の慶弔給付で、当センターが会員の相互扶助の精神に則り次の給付事業を行います。

- (1) 成人祝助成金 5,000円
- (2) 金・銀・銅婚祝助成金（金婚30,000円・銀婚20,000円・銅婚15,000円）
- (3) 還暦祝助成金 10,000円
- (4) 退職金助成金（記念品、20,000円～100,000円）